

野田市消防本部に水難救助隊

～県下に唯一の高機能救命ボートも活用～

野田市消防本部では、河川における水難事故等に対し、平成 26 年 4 月から救助隊の中から水難救助員を選出し潜水業務を行ってきたが、三方を河川に囲まれている本市の水難救助体制の強化を図るため、水難救助に特化した野田市水難救助隊（隊員 15 人）を 8 月 3 日に発足させ、高機能救命ボートも活用していく。

高機能救命ボートは特殊災害用で定員 20 人。令和 2 年 3 月に、総務省消防庁から配備されたもので、千葉県内に 1 艇、全国では 36 艇が配備されている。この救命ボートは、瓦礫等がある浸水区域でも活動可能であり、台風や豪雨などによる浸水・冠水時に、多くの要救助者を一度に救出することや、車椅子での移動を必要とする方を車椅子ごと救助することができる。野田市内の災害に限らず、緊急派遣要請による近県の水害被害地への出動など、従来よりも広範囲の活動が予想され、水難救助隊の活躍が期待される。

■ドローンも配備

また、6 月 15 日からは、水難救助に限らない特殊災害用備品として無人航空機ドローンを消防署に配備し、運用を開始した。ドローン本体は、体温など温度のある部分を色温度でモニターに表示させることが可能な赤外線カメラ付と、接近しなくても状況確認が可能な光学 2 倍×デジタル 3 倍、合計 6 倍ズームカメラ付の 2 機を導入し、状況に応じて同時に活用することも可能。水難救助現場における空中からの検索活動に活用しており、今後は火災現場における延焼状況の把握や広範囲に被害が及ぶ自然災害発生時の被害状況把握などのほか、消防活動や行事の広報等、災害対応のみならず幅広く活用していく。

問合せ＝消防署・電話 04-7124-0119 内線 44250

野 田 市